

GMW115 CO₂変換器 デマンド制御空調向け



特 長

- デマンド制御空調用のコンパクトな壁取り付けタイプCO₂変換器
- シリコンベースのNDIRセンサ
ヴァイサラCARBOCAP®を内蔵
- 可動部分がない優れた単光源2波長測定方式
- 抜群の長期安定性
- あらゆる空間の空調制御に最適

ヴァイサラCARBOCAP® GMW115 CO₂変換器は、デマンド制御空調用の壁取り付けタイプです。

壁取り付けタイプのヴァイサラCARBOCAP® GMW115 CO₂変換器は、ビルディングオートメーションにおいて室内のCO₂濃度を測定するためのコンパクトな変換器です。

室内のCO₂濃度は、室内空気質や居住のための指標になります。このCO₂濃度を換気操作に利用することで、新鮮な空気が必要ときに適量の（過剰ではない）気流を生じさせることができます。デマンド制御空調は、居住率が変化する建物や施設に非常に適しています。例として、学校、オフィス、会議室、講堂、競技場などが挙げられます。

GMW115変換器は、さまざまなデマンド制御用途において屋内用として設計されています。この変換器は設置が簡単です。0~2,000ppmと0~5,000ppm

の2種類の計測範囲をお選びいただけます。

ヴァイサラCARBOCAP® センサの実績ある性能

GMW115変換器は、シリコンベースの赤外線吸収センサであるヴァイサラCARBOCAP®CO₂センサを内蔵しています。CARBOCAP®センサは、独自開発の計測技術により、優れた長期安定性を実現しています。このセンサは、電氣的に調整可能なファブリ・ペロー干渉計を特長としています。CO₂の吸収だけでなく参照光も計測し、光源の強度の変化や、光路の汚染やほこりの蓄積を補正でき、長期的に極めて安定した性能を発揮します。

簡単なセンサでもドリフト補正のために補正アルゴリズムを必要としますが、CARBOCAP®センサにはそれが不要です。24時間人が滞在するような建物（病院、製造施設、住居、老人ホームなど）においては、仮のCO₂濃度に基づいたバックグラウンド補正はふさわしくありません。

技術情報

性能

CO ₂ 測定範囲	0~2,000ppm 0~5,000ppm
精度(繰返し性、 非直線性、不確かさを含む)	±(測定範囲の2% +指示値の2%)
長期安定性	±測定範囲の5%/5年
応答時間(90%)	1分
温度依存(典型値)	指示値の-0.35%/°C
圧力依存(典型値)	指示値の+0.15%/hPa
ウォームアップ時間	1分、フル精度まで10分
製品寿命	>10年

動作環境

温度	-5~+45°C (+23~+113°F)
湿度	0~85%RH
圧力	700~1,200hPa
電磁環境適合性	EMC規格EN61326-1に適合、 一般環境において

入出力

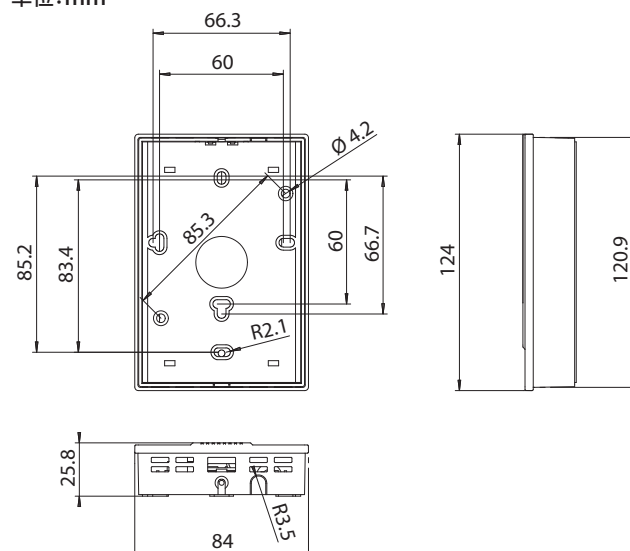
動作電圧	24V (±20%) DC
消費電力	<2W
出力	4~20mA、0~10V、RS-485、2線、非絶縁

ハウジング

材質:	ABSプラスチック
色:	Cyclac233599/NCS 0502-G50Y
耐火性:	UL94 HB
保護等級:	IP30

寸法

単位:mm



VAISALA

www.vaisala.co.jp

詳細は以下よりお問い合わせください。
www.vaisala.co.jp/contact

Ref. B210568JA-E ©Vaisala 2014

本カタログに掲載される情報は、ヴァイサラと協力会社の著作権法、各種条約及びその他の法律で保護されています。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用(複製、送信、頒布、保管等を含む)をすることは、事前に当社の文書による許諾がないかぎり、禁止します。仕様は予告なく変更されることがあります。

